

2019-2020 FIA 世界耐久選手権 第2戦 富士6時間耐久レース 10月6日(日) 決勝レース結果



富士スピードウェイで開催された2019-2020 FIA 世界耐久選手権 第2戦 富士6時間耐久レースは、10月6日(日)決勝日を迎え、期間中延べ43,300人(※)のお客様にご来場いただきました。

※10月4日(金):4,800人(曇り)、5日(土):11,000人(晴れ)、6日(日)27,500人(曇り)

スタートセレモニーでは、吉川壽一氏による「大書パフォーマンス」、ソプラニスト岡本知高氏による国歌独唱が行われ、富士での決勝レースがスタートしました。

レースは、TOYOTA GAZOO Racing 8号車(セバスチャン・ブエミ選手、中嶋一貴選手、ブレンドン・ハートレー選手)が、6時間で232周1,058kmを走破、母国での総合優勝と、チームとしての4連覇を達成しました。なお、最上位の日本人ドライバーに贈られる国土交通大臣杯は、中嶋一貴選手に授与されました。



決勝レーススタート



LMP1 クラス表彰台

【決勝レース】

● LMP1 クラス

ポールポジションからスタートしたTOYOTA GAZOO Racing 8号車が終始レースをリードし今季初優勝、2位には7号車が入り、TOYOTA GAZOO Racing が2戦連続のワンツーフィニッシュとなりました。3位には1号車 REBELLION RACINGが入り、今季初表彰台を獲得しました。



LMP1クラス (6日21:35 正式結果)

順位	No.	ドライバー	チーム
1位	8	S・ブエミ/中嶋一貴/B・ハートレー	TOYOTA GAZOO Racing
2位	7	M・コンウェイ/小林可夢偉/J・マリア・ロペス	TOYOTA GAZOO Racing
3位	1	B・セナ/G・メネーゼス/N・ナト	REBELLION RACING

● LMP2 クラス

RACING TEAM NEDERLAND29号車が予選7番手からの逆転を果たし優勝しました。



LMP2クラス (6日21:35 正式結果)

1位	29	F・バン・イアード/G・ヴァン・デル・ガルデ/N・フリーズ	RACING TEAM NEDERLAND
2位	37	H・タン/G・オーブリー/W・スティープンス	JACKIE CHAN DC RACING
3位	22	P・ハンソン/F・アルバカーキ/O・ジャービス	JOTA

注: 暫定結果2位の38号車 JOTA は、レース後の再車検で失格判定(審査委員会通告書 No.49)



● **LMGTE Pro クラス**

ASTON MARTIN、PORSCHE、Ferrari によるメーカー対決の LMGTE PRO クラスは、ASTON MARTIN RACING95 号車が PORSCHE GT TEAM92 号車との接戦を制し、今シーズン初優勝を果たしました。

LMGTE Proクラス (6日 21:35 正式結果)

1位	95	M・ソーレンセン/N・ティーム	ASTON MARTIN RACING
2位	92	M・クリステンセン/K・エストル	PORSCHE GT TEAM
3位	97	A・リン/M・マルタン	ASTON MARTIN RACING



● **LMGTE Am クラス**

ポールポジションからスタートした TF SPORT 90 号車が終始リードし、クラス優勝を果たしました。なお、日本人選手の石川資章選手とケイ・コッツォリーノ選手を擁する MR RACING70 号車は、クラス 4 位でゴールしました。

LMGTE Amクラス (6日 21:35 正式結果)

1位	90	S・ヨロック/C・イーストウッド/J・アダム	TF SPORT
2位	83	F・ペロード/E・コラード /N・ニールセン	AF CORSE
3位	57	B・キーティング/F・フラガ/J・ブリークモレン	TEAM PROJECT 1



以上

